

CT検査における造影剤使用に関する説明・同意書

患者番号

患者氏名

生年月日 年 月 日

性別 ☐ 男性 ☐ 女性

医療法人 東札幌病院

住所 札幌市白石区東札幌3条3丁目7-35

電話 011-812-2311

検査予定日 年 月 日 検査部位

検査当日、あなたが受ける検査では、造影剤という検査薬を使用する可能性があります。まれですが造影剤の副作用が生じることがありますので、以下の項目をお読みになった後に、ご不明な点を主治医に質問し、納得されましたら同意書に署名をしてください。

1. 造影剤とは？

CT用の造影剤はヨード製剤でいくつかの種類があります。診断にあたって情報量を増やすために画像にコントラストをつける検査用の薬です。通常、静脈注射で使います。

2. 造影剤を使う必要性

血管の状態、臓器の血流状態、病変の血流状態や特徴がわかり、画像診断上、重要な情報となることがあります。また、造影剤を使わなければ病気を見つけることができないことがあります。

3. 造影剤の副作用

副作用の頻度は、軽症なものを含め約3%といわれています。造影剤の副作用は、検査中や検査直後に生じるもの（即時性）と検査後数時間から数日後に生じるもの（遅発性）とがあります。また、検査中から検査後数日の間に注射部位が腫れたり、炎症を起こすことがあります。

A. 即時性副作用

ほとんどは、吐き気、嘔吐、熱感、皮膚の異常（赤くなる、かゆみができる、むくみ、蕁麻疹）、くしゃみ、せき、などの軽いものです。しかし、まれに（10万人にひとり程度）、冷や汗、血圧低下、胸が苦しくなる、呼吸困難などの重い副作用がおこることがあります。極めてまれですが死に至る報告もあります。また、造影剤が血管外にもれると注射部位が腫れたり、炎症をおこすことがあります。

B. 遅発性副作用

まれに、検査後数時間から10日後くらいの間に、体がだるくなったり、頭痛、皮膚の異常などが起こることがあります。

4. CT造影検査の注意事項

アレルギー体質の方は副作用を生じる可能性が約3倍高く、なかでも気管支喘息の方は約10倍といわれています。また、腎臓の機能が低下している方にCTの造影剤を使うと、腎機能を悪化させることがあります。また、ビグアナイド系糖尿病薬を内服中の方はヨード造影剤を使用するとまれに腎機能が低下し、糖尿病薬の排泄が遅れ乳酸アシドーシスという危険な状態になることがあります。そのため、検査前後2日間、検査当日を合わせ5日間休薬していただきます。

ビグアナイド系糖尿病薬 ☐ なし ☐ あり 薬剤名 ()
年 月 日 ~ 年 月 日 内服中止

授乳中の方は、母乳に造影剤が分泌されますので、検査後24時間は授乳を控えてください。

説明日 年 月 日 説明医師

私はCT検査の造影剤の必要性和副作用の可能性について説明を受け理解しましたので、造影剤を使用したCT検査を受けることに同意いたします。

同意をした日 年 月 日

患者様の署名 代諾者の署名 続柄

CT検査における造影剤使用に関する説明・同意書

患者番号

患者氏名

生年月日 年 月 日

性別 ☐ 男性 ☐ 女性

医療法人 東札幌病院

住所 札幌市白石区東札幌3条3丁目7-35

電話 011-812-2311

検査予定日 年 月 日 検査部位

検査当日、あなたが受ける検査では、造影剤という検査薬を使用する可能性があります。まれですが造影剤の副作用が生じることがありますので、以下の項目をお読みになった後に、ご不明な点を主治医に質問し、納得されましたら同意書に署名をしてください。

1. 造影剤とは？

CT用の造影剤はヨード製剤でいくつかの種類があります。診断にあたって情報量を増やすために画像にコントラストをつける検査用の薬です。通常、静脈注射で使います。

2. 造影剤を使う必要性

血管の状態、臓器の血流状態、病変の血流状態や特徴がわかり、画像診断上、重要な情報となることがあります。また、造影剤を使わなければ病気を見つけることができないことがあります。

3. 造影剤の副作用

副作用の頻度は、軽症なものを含め約3%といわれています。造影剤の副作用は、検査中や検査直後に生じるもの（即時性）と検査後数時間から数日後に生じるもの（遅発性）とがあります。

また、検査中から検査後数日の間に注射部位が腫れたり、炎症を起こすことがあります。

A. 即時性副作用

ほとんどは、吐き気、嘔吐、熱感、皮膚の異常（赤くなる、かゆみができる、むくみ、蕁麻疹）、くしゃみ、せき、などの軽いものです。しかし、まれに（10万人にひとり程度）、冷や汗、血圧低下、胸が苦しくなる、呼吸困難などの重い副作用がおこることがあります。極めてまれですが死に至る報告もあります。また、造影剤が血管外にもれると注射部位が腫れたり、炎症をおこすことがあります。

B. 遅発性副作用

まれに、検査後数時間から10日後くらいの間に、体がだるくなったり、頭痛、皮膚の異常などが出る場合があります。

4. CT造影検査の注意事項

アレルギー体質の方は副作用を生じる可能性が約3倍高く、なかでも気管支喘息の方は約10倍といわれています。また、腎臓の機能が低下している方にCTの造影剤を使うと、腎機能を悪化させることがあります。また、ビグアナイド系糖尿病薬を内服中の方はヨード造影剤を使用するとまれに腎機能が低下し、糖尿病薬の排泄が遅れ乳酸アシドーシスという危険な状態になることがあります。そのため、検査前後2日間、検査当日を合わせ5日間休薬していただきます。

ビグアナイド系糖尿病薬 ☐ なし ☐ あり 薬剤名 ()

年 月 日 ~ 年 月 日 内服中止

授乳中の方は、母乳に造影剤が分泌されますので、検査後24時間は授乳を控えてください。

説明日 年 月 日 説明医師

私はCT検査の造影剤の必要性和副作用の可能性について説明を受け理解しましたので、造影剤を使用したCT検査を受けることに同意いたします。

同意をした日 年 月 日

患者様の署名 代諾者の署名 続柄

CT検査の医療被ばくに関する説明書

患者番号
患者氏名

医療法人 東札幌病院 放射線課

1. CT検査について

CT検査とは、放射線（X線）を使用して体の構造や、病変の広がり調べる精密検査です。X線を用いるため医療被ばくを伴いますが、被ばくによるリスクよりも、病気の発見や治療方針の決定といった利益の方が上回ると判断した場合にのみ検査を行います。

2. 医療被ばくについて

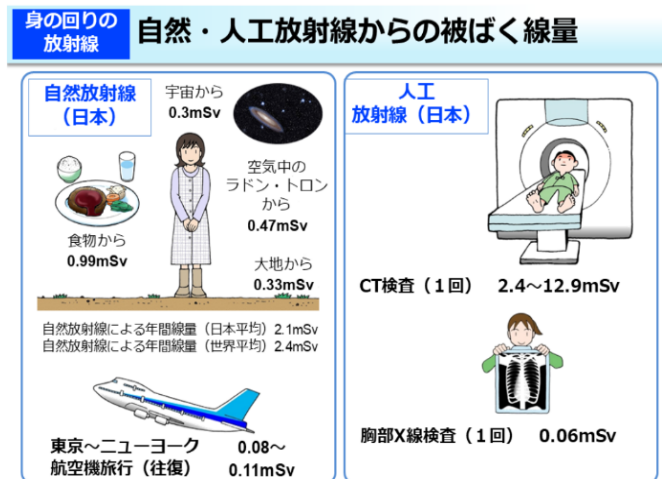
検査や治療などの医療的な理由での被ばくを医療被ばくといいます。放射線を受けることによって、身体に発生する影響は以下の2つに分けられます。

- ・ 100mSv（ミリシーベルト）を超える被ばくでは、被ばく線量が増えるほど発がんのリスクが上昇します。しかし、100mSv未満の被ばくでは明らかな発がんのリスク上昇は認められていません（確率的影響）。
- ・ 100mSv未満の被ばくでは、脱毛や皮膚障害など明らかな障害を認めることはありません（確定的影響）。

通常のCT検査では、1回の被ばく線量が100mSvを超えることはありません。

3. 被ばくの低減の取り組みとCT検査の被ばく線量

当院では診断に必要な画像が得られる、可能な限り少ない放射線量で検査するように努めています。そのため、必要以上の範囲は撮影せず、頻回の繰り返し検査は避けるようにしています。



検査部位	被ばく線量 (mSv)
頭部	2.7
胸部	6.5
胸部～骨盤	13.6
腹部～骨盤	10.8
肝臓ダイナミック	24.5

診断参考レベルから算出したCT検査の被ばく線量

mSv：ミリシーベルト
出典：国連科学委員会（UNSCEAR）2008年報告、
原子力安全研究協会「生活環境放射線（国民線量の算定）第3版 増補版」（2024年）、ICRP103 他より作成

環境省ホームページより引用

2025年8月1日作成